

歴史ウォーキング history

聖徳太子

有名なお話が「10 人の話を同時に聞く事が出来る」。この聡明さから「豊聡耳(とよさとみみ)」と呼ばれるようになったとされています。実際のところは、順番に10人が発言し、全員の話聞いた後に、それぞれの確かな助けになる言葉を残したという説もあります。記憶力が良かったという事です。その当時、馬は耳聡い動物、要はかしこい動物とされていたので、そこからこの呼び名はきているのではないかと、言われています。



本名は厩戸(うまやど)であり、厩戸の前で生まれたという伝説があります。生誕の地の近辺に厩戸という地名があり、そこから名づけられたという伝説が一番有力そうです。聖徳太子という名は平安時代から広く用いられ一般的な呼称となりましたが、後世につけられた尊称(追号)であるという理由から、近年では「厩戸王」の称に変更している教科書もあるそうです。幼少から聡明で仏法を尊んだとされ、様々な逸話、伝説が残っています。厩戸皇子は当時最大の豪族である蘇我馬子と協調して政治を行い、遣隋使を派遣して外交を推し進めて隋の進んだ文化・制度を取り入れました。隋に日本が支配されることのないように、基盤をしっかりとつ必要があり、隋の中央集権国家を目指しました。これによって冠位十二階や十七条憲法というものが出来たのです。数々の偉業を成し遂げたとされている聖徳太子ですが、その死因も色々な説が囁かれています。聖徳太子は謎の多い人物です。実は、聖徳太子という人物自体いなかったとする説もあり、真相は闇の中…その時代を生きた人でなければわからないでしょう。それだけ聖徳太子はロマンに溢れているということでしょうか。

●コメント●

太子町観福寺には、聖徳太子のお墓があります。聖徳太子自らがこの場所を選び、お墓を造ったそうです。なぜ、この場所だったのでしょうか?…やはり謎が多い人物ですね。

語源

節分とは…季節の分かれ目の意味で、元々は「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前の日を指していました。節分が特に立春の前日を指すようになった由来は、冬から春になる時期を一年の境とし、現在の大晦日と同じ様に考えられていました。立春の節分に豆をまく「豆まき」の行事は『追儺(ついな)』と呼び、中国から伝わった風習です。この行事は俗に「厄払い」「厄落とし」と呼ばれ、悪い鬼を追い払う儀式として行われました。鯛のあたたまを柊の小枝にさして戸口に挿すのも魔除けの為です。巻き寿司を食べる風習は、「福を巻き込む」という意味と、「縁を切らない」という意味が込められ、恵方に向かって丸かぶりするようになったそうです。節分に巻き寿司を食べる風習は、主に大阪の船場が発祥の地だそうですよ!

お手入れ

お家のお手入れは「家」を長持ちさせる最大のコツです!

今月は前回に引き続き「床下」についてです! 昨年の暮れに「浴室の水が外部に漏れだしているのを見て欲しい」とお客様から依頼があり、現場を確認しました。建ててからもうだいぶ経っているのですが、とりあえず色々試してもらって原因を探し、まずはタイルの目地をコーキングで埋めることになりました。数日後「まだ出ているのですが…」と電話があり、今度は床のタイルをめくり調査しました(当然タイルは張替えです)。確かにタイルの下は湿気を帯びており「水が外部に漏れだして当然」の状態でした。排水溝の蓋の設置にも不具合があり、その奥(床下の排水パイプ)のところでも不具合な所がありました。在来工法の浴室は周囲をタイルで貼り床下は土を入れてその上から下地のコンクリートを打ちその上にタイルを張ってあります。10年を超えてくるとタイルの目地のセメントの効果が落ちたり・ひび割れが生じたり・タイルや排水溝の周りに隙間が出来たりしてそこから水が外に漏れだします。浴室の周りにはこうしたことを予測して周囲にブロックやコンクリートで覆われているのが現状です。最近ではエックバシに変える工事が多いのもこのためです。古くなるとどうしても起こる事なのでメンテナンスが必要となります。特定の箇所の原因だけではなく場合もありますのでひとつひとつ処理していくしかないので。水周りのことなので神経質にならざるを得ませんがエックバシに変えるのはまだ早いし…かといってこのままにしておけないし…難しい所です。点検としては…

- ①お風呂を流した翌日の朝、外部に垂って水が流れていないか?
 - ②浴室内部にひび割れなどがないか?
 - ③排水溝の周りに穴や隙間がないか?
 - ④床のタイルを軽く叩いてみて(ゴムの付いた金槌が最適です)音が変わるところはないか?
- 以上の点でおかしいと思う点があれば、専門家に見てもらうことをお勧めします。どんな家でも水周り(台所・トイレ・お風呂・洗面所)はあるものです。何事も早期発見、早期治療が大切です。安心してお住まい頂く為にはやはりお手入れが大事!という事です。

社長のつぶやき

年が明けてはや1ヶ月…皆様いかがお過ごしでしょうか?1月中盤以降気温がぐっと下がり風邪が大流行!!私も外と中の出入りで鼻がムズムズの毎日です(涙)。なので!外出して帰ったら「手洗い」「うがい」の習慣をつけています。皆様もどうか風邪を引かないようにお気を付け下さい。さて今回のつぶやきはやはり!!大相撲でしょうか(笑)話題を集めたのは横綱「朝青龍」!!ずる休み・母国でのサカサマ・闘病状態・本国での治療…そして今年の初場所。始まる前から肯定組と否定組みに別れ、注目を集めていましたね。1敗で迎えた白鵬との優勝を賭けた大一番には全国の相撲ファンのみならず皆が注目しました。結果は白鵬の優勝となりましたが、どちらも引かず最後までもつれた今回の場所。「2場所も勝手に休んだ横綱に負ける訳にはいかなかった」と言った白鵬の言葉が印象的でした。しかし、私はもっと負けると思っていました。「そんなに簡単に勝てる世界ではない」と。「善玉対悪玉対決」と言われ、非難を浴びながら「やっぱり朝青龍は横綱や」と唸らせた取り組みの連続でした。最近オレビック出場を賭けた「大阪国際女子マラソン」がありましたね。ゴール前で何度も倒れながら走り続けた福士加代子選手!!「とりあえず日本人トップを目指します」と開催前の会見で語っていました。スタートから一気にトップを独走「スゴイ人やな～」と感心していましたが、やはりスタミナ不足が原因で32キロ地点から失速!後続の走者に次々と抜かれ道路に倒れるシーンも…何度も倒れながらも走りぬいたあの精神力には感動しました。相撲もマラソンも、頂点を目指すものは努力だけでは辿り着けない何かがあるのでは?と痛感した次第です。



オール電化イベント

オール電化機器の良さを、実際に見て触れていただけるイベントをたくさんご用意して皆さまをお待ちしております。

お問い合わせは当社へ

開催日 5日(火)、12日(火)、19日(火)、24日(日)、26日(火)
 レンビ 長ネギとひき肉の揚げワンタン etc...
 時間 10:30~13:30
 締切 定員になり次第締め切りとさせていただきます。
 参加費 1,000円(税込) 無料

当社へお声をかけて頂ければ、
 無料招待状をお渡しいたします。
 興味がある方は、一度ご連絡ください。
 その他、イベントも盛り沢山!!
 IHを体験してください!

子育て世代応援住宅 株式会社 寺本工務店

代表取締役 寺本光雄

大阪府富田林市北大伴町1丁目3-14

TEL 0721-25-1893 FAX 0721-25-1896